

2019年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月14日

上場会社名 株式会社 TRUCK - ONE
 コード番号 3047 URL <http://www.truck-one.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 雄也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 真崎 高利
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 福
 TEL 0833-44-1100

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第3四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	3,616	15.6	48	261.4	67	127.5	51	203.6
2018年12月期第3四半期	3,128	6.0	13	61.7	29	39.9	16	47.3

(注) 包括利益 2019年12月期第3四半期 51百万円 (220.4%) 2018年12月期第3四半期 15百万円 (53.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第3四半期	21.44	
2018年12月期第3四半期	7.06	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期第3四半期	3,451	692	20.1	288.73
2018年12月期	3,393	653	19.3	272.47

(参考) 自己資本 2019年12月期第3四半期 692百万円 2018年12月期 653百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期		2.50		2.50	5.00
2019年12月期		2.50			
2019年12月期(予想)				2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,400	3.8	62	58.6	81	30.9	57	29.0	23.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期3Q	2,552,000 株	2018年12月期	2,552,000 株
期末自己株式数	2019年12月期3Q	153,100 株	2018年12月期	153,100 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期3Q	2,398,900 株	2018年12月期3Q	2,398,900 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(日付の表示変更について)

第1四半期連結会計期間より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、貿易摩擦問題の深刻化や海外経済の減速の影響を受けて、生産・輸出の弱さが続いており、製造業を中心として景況感を下押しする形となりました。また、米中貿易摩擦の長期化や英国のEU離脱問題及び消費税率引き上げの反動による国内消費の落ち込みへの懸念等、依然として先行きに関して不透明な状況が続くと見込まれます。このような状況の下、当社グループの主力事業である商用車関連事業は、消費税増税に伴う駆け込み需要が追い風となり、事業用車両の販売が堅調に推移した結果、増収増益となりました。運送関連事業につきましても、子会社である株式会社T.L.Gと丸進運油株式会社が行っており、一般貨物輸送及び石油製品輸送の受注が堅調に推移したこと及び運送業務のコスト低減により、増収増益となりました。その他に、当社保有の株式会社FE-ONEの株式の全てを売却したことにより、特別利益として関係会社株式売却益38,202千円を計上いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績としては、売上高3,616,752千円（前年同期比15.6%増）、営業利益48,648千円（前年同期比261.4%増）、経常利益67,381千円（前年同期比127.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益51,432千円（前年同期比203.6%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりです。

①商用車関連事業

事業用車両の販売が引き続き好調に推移しており、商用車関連事業の売上高は3,039,886千円（前年同期比18.2%増）、セグメント利益は23,482千円（前年同期比20.3%増）となりました。

②運送関連事業

一般貨物輸送を中心とした受注が好調に推移したことにより、売上高は576,865千円（前年同期比3.6%増）、セグメント利益は20,968千円（前年同期はセグメント損失11,689千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は3,451,750千円となり、前連結会計年度末に比べ58,332千円の増加となりました。このうち流動資産は147,488千円増加して2,465,515千円となりました。主な要因は現金及び預金が233,128千円、商品及び製品が65,565千円増加し、受取手形及び売掛金が126,085千円減少したことによるものです。また固定資産は89,156千円減少して986,235千円となりました。主な要因は繰延税金資産が9,455千円増加し、投資有価証券が95,676千円減少したことによるものです。

(負債の状況)

負債合計は2,759,105千円となり、前連結会計年度末に比べ19,321千円の増加となりました。このうち流動負債は62,300千円増加して2,633,379千円となりました。主な要因は短期借入金が92,000千円、未払金が14,259千円、未払法人税等が55,376千円増加し、支払手形及び買掛金が90,047千円減少したことによるものです。また固定負債は42,979千円減少して125,726千円となりました。主な要因はリース債務が42,724千円減少したことによるものです。

(純資産の状況)

純資産合計は692,644千円となり、前連結会計年度末に比べ39,010千円の増加となりました。主な要因は利益剰余金が39,438千円増加したことによるものです。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を2019年12月期第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態の状況については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年12月期の連結業績予想につきましては、2019年8月13日付「特別利益の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」において公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	194,778	427,907
受取手形及び売掛金	332,898	206,812
商品及び製品	1,748,748	1,814,314
原材料及び貯蔵品	2,804	5,356
その他	39,499	11,817
貸倒引当金	△703	△693
流動資産合計	2,318,026	2,465,515
固定資産		
有形固定資産		
賃貸用資産(純額)	112,830	122,446
土地	411,588	411,588
その他(純額)	350,775	336,277
有形固定資産合計	875,195	870,313
無形固定資産合計	12,314	9,622
投資その他の資産		
投資有価証券	122,879	27,203
破産更生債権等	1,189	-
繰延税金資産	17,641	27,097
敷金及び保証金	21,927	22,363
その他	25,257	29,635
貸倒引当金	△1,014	-
投資その他の資産合計	187,881	106,298
固定資産合計	1,075,391	986,235
資産合計	3,393,418	3,451,750
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	836,240	746,192
短期借入金	1,558,000	1,650,000
リース債務	47,168	45,106
未払金	98,788	113,048
未払法人税等	1,576	56,952
賞与引当金	1,009	10,187
その他	28,295	11,891
流動負債合計	2,571,079	2,633,379
固定負債		
リース債務	136,593	93,869
長期末払金	1,408	177
退職給付に係る負債	30,702	31,679
固定負債合計	168,705	125,726
負債合計	2,739,784	2,759,105

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	97,725	97,725
資本剰余金	44,955	44,955
利益剰余金	527,701	567,139
自己株式	△14,481	△14,481
株主資本合計	655,900	695,339
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,267	△2,694
その他の包括利益累計額合計	△2,267	△2,694
純資産合計	653,633	692,644
負債純資産合計	3,393,418	3,451,750

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)
売上高	3,128,681	3,616,752
売上原価	2,771,012	3,208,639
売上総利益	357,668	408,112
販売費及び一般管理費	344,206	359,464
営業利益	13,462	48,648
営業外収益		
受取利息	47	38
受取配当金	701	7,309
受取保険金	597	5,697
保険解約返戻金	529	519
持分法による投資利益	15,967	4,468
その他	3,755	7,013
営業外収益合計	21,599	25,047
営業外費用		
支払利息	4,923	4,578
その他	523	1,736
営業外費用合計	5,446	6,314
経常利益	29,615	67,381
特別利益		
固定資産売却益	399	-
関係会社株式売却益	-	38,202
特別利益合計	399	38,202
特別損失		
固定資産除却損	-	2,119
役員退職慰労金	5,000	-
特別損失合計	5,000	2,119
税金等調整前四半期純利益	25,015	103,464
法人税、住民税及び事業税	1,969	61,267
法人税等調整額	6,103	△9,235
法人税等合計	8,073	52,031
四半期純利益	16,942	51,432
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,942	51,432

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	16,942	51,432
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,022	△427
その他の包括利益合計	△1,022	△427
四半期包括利益	15,919	51,005
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,919	51,005
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改訂」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改訂」(企業会計基準28号 2018年2月16日)等を2019年12月期第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	商用車 関連事業	運送 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,571,989	556,691	3,128,681	—	3,128,681
セグメント間の内部売上高 又は振替高	96,468	21,807	118,276	△118,276	—
計	2,668,458	578,499	3,246,957	△118,276	3,128,681
セグメント利益又は損失(△)	19,515	△11,689	7,825	5,636	13,462

- (注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額5,636千円は、セグメント間取引消去であります。
2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	商用車 関連事業	運送 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,039,886	576,865	3,616,752	—	3,616,752
セグメント間の内部売上高 又は振替高	82,441	30,384	112,826	△112,826	—
計	3,122,328	607,250	3,729,578	△112,826	3,616,752
セグメント利益	23,482	20,968	44,450	4,197	48,648

- (注) 1 セグメント利益の調整額4,197千円は、セグメント間取引消去であります。
2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。